

令和5年12月の主な地震活動^{注1)}

番号	月 日	時 分	震央地名	深さ (km)	M	M _w	最大 震度	備考／コメント
1	12月28日	18時15分	択捉島南東沖	40 ^{注2)}	6.6	6.5	3	
2			石川県能登地方の地震活動				2	2020年12月から続く石川県能登地方の地震活動 2023年12月中に震度1以上を観測する地震が8回(震度2:1回、震度1:7回)発生した(能登半島沖及び富山湾で発生した地震を含む) 12月中の最大規模の地震は、24日08時07分に発生したM3.8の地震(最大震度1)地殻内で発生した地震
3			トカラ列島近海の地震活動				3	12月の宝島付近の地震活動 12月に震度1以上を観測する地震が15回(震度3:1回、震度2:3回、震度1:11回)発生した 最大規模の地震は、27日02時00分に発生したM3.6の地震(最大震度3) 陸のプレート内で発生した地震

注1) 「主な地震活動」とは、①震度4以上の地震、②M6.0以上の地震、③陸域でM4.5以上かつ震度3以上の地震、④海域でM5.0以上かつ震度3以上の地震、⑤前に取り上げた地震活動で活動が継続しているもの、⑥その他、注目すべき活動。なお、掲載した震源要素については、後日修正されることがある。

注2) 気象庁のCMT解による。

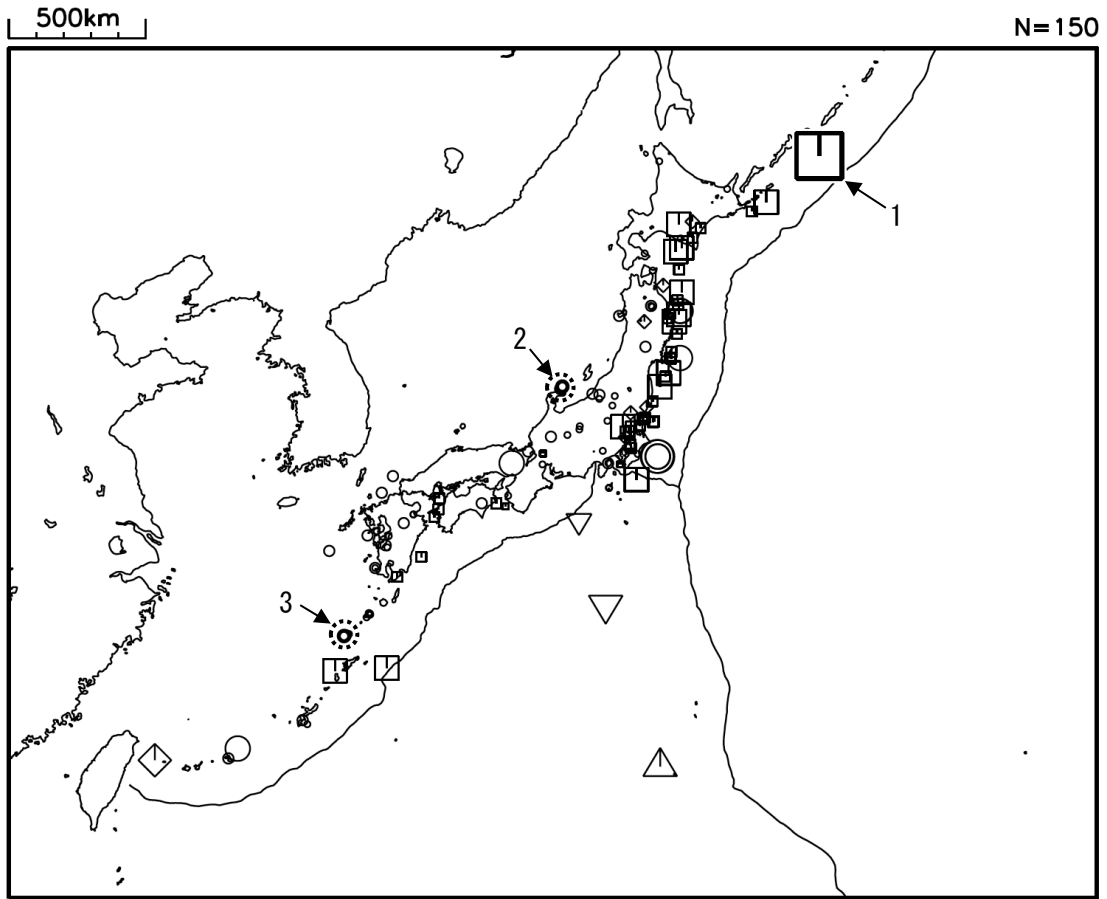
期間外の活動^{注3)}

番号	月 日	時 分	震央地名	深さ (km)	M	M _w	最大 震度	備考／コメント
1	1月1日	16時06分	石川県能登地方	12	5.5	-	5強	大津波警報発表(1月1日16時10分の地震に対して発表) 津波観測: 輪島港 ^{注4)} で1.2m以上 ^{注5)} など、北海道から九州地方にかけて、日本海沿岸を中心に広い範囲で津波を観測 緊急地震速報(警報)発表(1月1日16時10分の地震ほか18地震に対して発表) 長周期地震動階級4を観測(1月1日16時10分の地震により階級4を、1月3日10時54分に階級3を観測したほか、階級2から1を11回観測) 「令和6年能登半島地震」の活動 1月1日16時以降、12日08時までに震度1以上を観測する地震が1,338回(震度7:1回、震度6弱:1回、震度5強:7回、震度5弱:7回、震度4:39回、震度3:147回、震度2:361回、震度1:775回)発生し、このうち最大規模の地震は、1月1日16時10分に発生したM7.6の地震(最大震度7) 地殻内で発生した地震 被害: 死者213人など(1月12日07時40分現在、総務省消防庁による)
	1月1日	16時10分	石川県能登地方	16	7.6	7.5	7	
	1月1日	16時18分	石川県能登地方	11	6.1	-	5強	
	1月1日	16時56分	石川県能登地方	14	5.8	-	5強	
	1月2日	17時13分	能登半島沖	6	4.6	4.6	5強	
	1月3日	02時21分	石川県能登地方	12	4.9	4.9	5強	
	1月3日	10時54分	石川県能登地方	13	5.6	5.3	5強	
	1月6日	05時26分	石川県能登地方	12	5.4	5.1	5強	
	1月6日	23時20分	能登半島沖	5	4.3	-	6弱	
	1月9日	17時59分	佐渡付近	27	6.1	5.9	5弱	

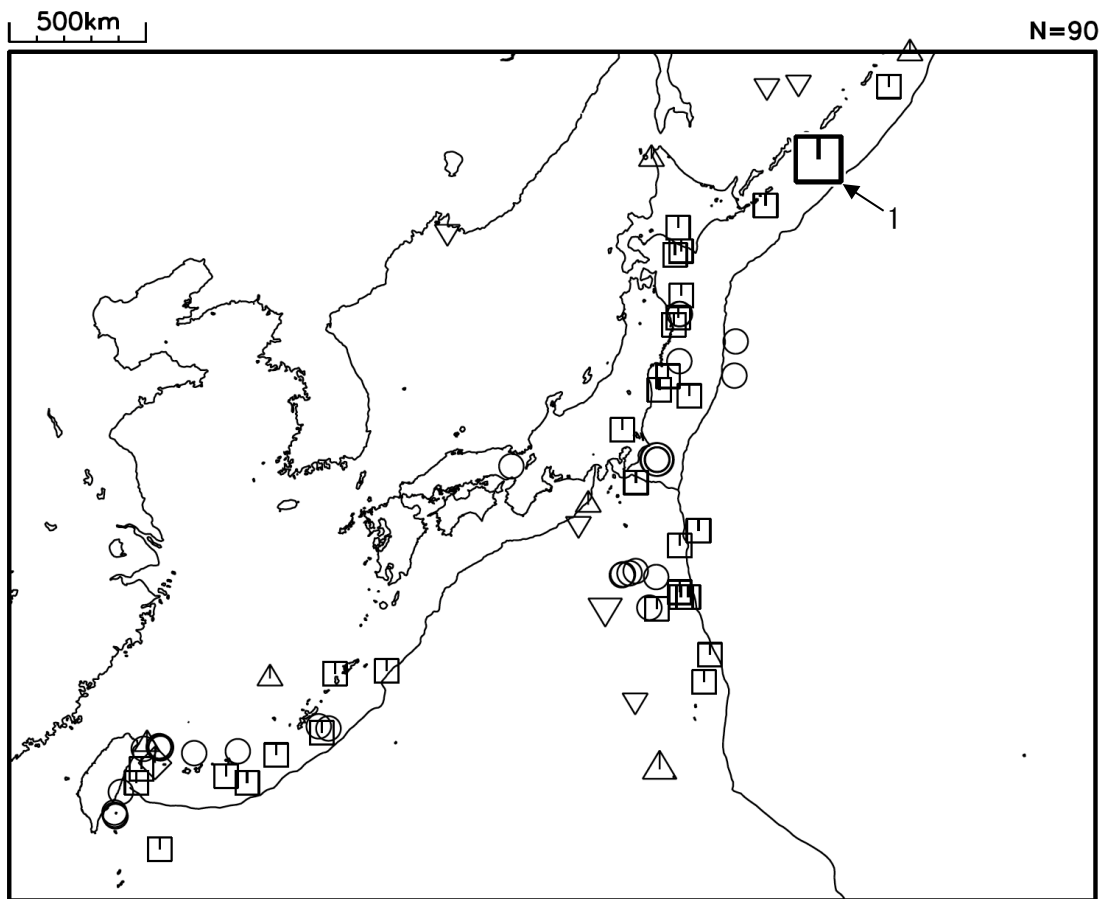
注3) 注1)の主な地震活動の基準に該当する地震で令和6年1月中に発生したもの。ただし、「令和6年能登半島地震」については、震度5強以上の地震のみ掲載した。

注4) 国土交通省港湾局の観測施設である。

注5) 津波の観測値は後日の精査により変更される場合がある。



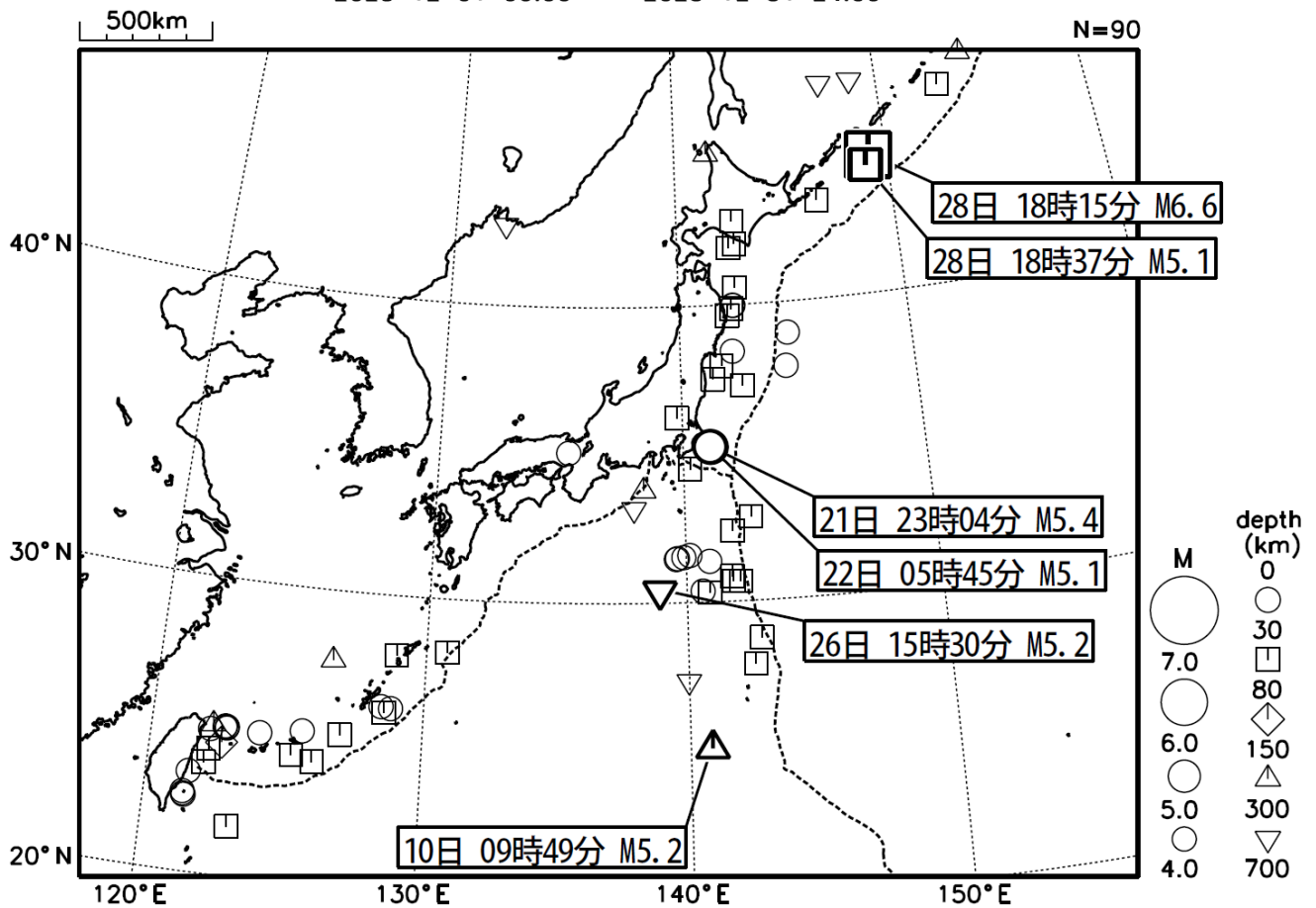
令和5年12月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）



令和5年12月に発生したM4.0以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）

2023年12月の全国の地震活動 (マグニチュード4.0以上)

2023 12 01 00:00 -- 2023 12 31 24:00



- ・12月28日に択捉島南東沖でM6.6の地震（最大震度3）が発生した。

(上記期間外)

- ・1月1日16時10分に石川県能登地方でM7.6の地震（最大震度7）が発生した。この地震の震央付近では、1月1日16時18分にM6.1（最大震度5強）、1月6日23時20分にM4.3（最大震度6弱）、1月9日17時59分にM6.1（最大震度5弱）の地震が発生するなど、活発な地震活動が継続しており、地震活動域は北東-南西方向に延びる約150kmの範囲に広がっている。気象庁は今回の地震及び2020年12月以降の一連の地震活動について、その名称を「令和6年能登半島地震」と定めた。

[図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。また、上に表記した地震はM6.0以上、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。]

気象庁・文部科学省（気象庁作成資料には、防災科学技術研究所や大学等関係機関のデータも使われています）